

10月 いらしての会 於：金石 幸圓寺

開催日時：平成27年10月21日（水）
13時～15時

参加者：18名
テーマ：



- ①第12回大牟田市認知症SOSネットワーク模擬訓練参加報告
- ②施設の違いを知ろう
- ③お茶の時間・立ち話

10月のいらしての会はなんと、地域の皆さまが専門職の約2倍来てくださいました。地域の皆さまの声かけで、足を運んでくださったんですね。ありがとうございます。



今日のご住職は九州出張でした。残念ながら東北での活動報告は次回への楽しみにしたいと思います。

参加者からの声をひとつ。ご家族の介護を経験された方から、介護に対する思いをうかがいました。



「いらしての会」って・・・、ふと考えてみました。
12月にめでたく満1歳を迎えるいらしての会。存在意義は何でしょうね。

- ①自分を語れる場所ができた。
- ②同じような境遇の人との出会いができた。
- ③金石に医療・介護従事者が月に1回だけで集える場ができた。
- ④困った時の幸圓寺・・・、今まで以上の親しみができた。
- ⑤医療・介護情報と関係者との集積ができる場が金石にできた。

困ったけど、どうしよう・・・。
何か良い方法はないのかな・・・？
そんな思いを解決につなげる事ができる場が、いらしての会のこれからの姿なのでしょうね。
皆さまが住み続けられる住みやすい場所になるようにお手伝いできると良いなあ・・・。

「ケアする人をケアする場所」

1人で介護を背負うのはしんどい。思いを聞いてほしい。日々の生活の中でこのような場所がほしいと・・・。
要介護者のケアは大事です。でも、要介護者を支える方がつぶれてはダメ。そんな場所に「いらしての会」がなれると良いなと思いました。



福岡県大牟田市で開催された「認知症SOSネットワーク模擬訓練」に参加した方のプレゼン資料をお借りして、ご報告をさせていただきます。

地域住民として何ができるのか、考える良い機会になりました。

大牟田市では12年前からこのような活動を始め、参加者を増やして今に至っています。当初は小さな活動でしたが、「**継続は力なり**」。小学生から高校生、そして地域の多くの方が認知症の方の対応方法を訓練と言う形で学んでいました。

金沢ならどうする？
金石ならどうする？

ちょっと考えてみたいですね。

大牟田の報告を見終わった後は、福祉マップから情報提供です。

世の中に様々な高齢者向けの住宅・施設があるけれど、それは「何？」 「何が違う？」 「いくらかかる？」 分かりませんよね。
地域包括支援センターくらすき の池本さんがていねいに説明してくださいました。
金石で困った時は幸圓寺を訪ねてください。ご住職と奥さまが、地域の医療介護機関につなげてくださいます。

第12回大牟田市
認知症SOSネットワーク模擬訓練

平成27年 9月19日(土) 18:00 視察プレゼンテーション
9月20日(日) 9:00 白川校区 模擬訓練見学

次回開催は
11月18日（水）13時～15時
ご住職の東北での活動報告
などを予定しています。